



武蔵台だより

第332号

発行 小ま武蔵台自治会
 ☎982-3904
 編集 広報部
 発行部数 2,500部(単価38円)



とお喜び申し上げます。

こま武蔵台の皆様におかれましては、希望も新たに輝かしい新春をお迎えのこと

と2期目の会長をお引き受けし、会員皆様はじめ役員の協力を頂きながら「おもいやりのある街づくり」に向けて取り組んできましたが、皆様の期待に応え得る姿にはまだまだ力不足のところを反省しております。新しい年を迎え、会員皆様の更なる期待と温かいご支援ご協力を力に、武蔵台が安心安全で住み良い街であり続けますよう、残り少ない任期ではありますが、最善を尽くし努力してまいりたいと心に誓っております。

東日本大震災から3年という年月が経ち、徐々に復興の兆しも見え始めてきた最中、追い討ちを掛けるように昨年は異常気象の当たり年となりました。日本ばかりでなく世界各地で風水害の大きな災害が発生したことは地球の温暖化現象によるものと言われていますが、あらためて自然の怖さを思い知らされた年でもありました。私たちの住むこの街は、津波や水害等の影響はなくても、大きな地震となれば住宅

発見武蔵台 2013 その5

道祖神



武蔵台の玄関口に台瀧不動尊がある。正式名は清珠山・圓福寺・瀧不動尊。開山の歴史は古く、幕末に聖天院の末寺であった圓福寺の不動堂だけが滝のある現地に移されたという。その社務所脇には道祖神がまつられ、悪霊を防ぎ行人親子の安全を守り続けている。

密集地ゆえに火災の発生が一番心配な地域でもあります。災害は何時起こるか分かりませんが、他人事として片付けられない現実があります。昨年は安全対策部が主体となつて自主防災に力を入れ、地域全体の消火活動について熱心に取り組んでまいりました。今後は各区でも計画が予定され、皆様の防災意識の高まりが広がっている事を改めて心強く思い感謝しております。

さて、武蔵台は現在、日高市の中でも65歳以上の高齢者比率が一番高く30・2%となっております。5年先の平成30年には一挙に48%に跳ね上がり、地域として大切な諸活動やコミュニケーション活動にも支障が生じて来ることが予想され、今からその対策の必要があると考えられます。恵まれた自然環境、医療機関、福祉施設、コミュニケーション施設、ショッピングセンターなど一通り揃ってはおりますが、丘陵地という立地のため、今は車で自由に移動出来る方は別にしても、広い団地ではちよつとしたお出掛けにも坂道での行き帰りに大変苦労しておられる方も随分おられますし、今後は更に増えてくるのが予想されます。今からその準備を進めるべく、昨年秋季より少子高齢化委員会を立上げ、その一つとして「移送

サービス」について皆様方のご意見を拝聴しながら検討を続けているところです。まもなくアンケートの集約も出来ますので、その結果を踏まえサービス内容を更に具体的な形として報告出来るかと思っております。

また、一方で子供の数も年々減少しておりますが、子供は地域にとつて掛けがえのない宝です。世代間交流の出来る役割も担っています。地域で子供を見守り育てることが大切です。子供会が無くなって丸2年になりますが、武蔵台の中で活躍されている各団体さま、横手台さんにも参加していただき、子供会準備委員会を立上げました。2月23日には遊びを中心とした第一回のイベントを計画することになりました。昨年の世相を一字で現した「輪」という表現を噛み締め、更に大きく育て広げて行きたいと思っております。

武蔵台に住んで良かったと思える街にすべく、絆の輪を広げ、役員一同一生懸命頑張つてまいりますので、今年も自治会活動に対する会員皆様の一層のご協力ご指導を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。結びに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

平成25年度(12月) 第9回定例役員会報告

平成25年12月21日(土)

午後6時〜7時
自治会館2F会議室

◆I 協議事項◆

(1) あり方検討委員会答申

役員選出規程及び会計規程について

(2) 移送サービスについて

a 住民説明会 2月2日(日) 午後1時より実施予定

b アンケート実施結果の集約を年内中に処理

(3) 子供レクリエーションの開催について

2月23日(日)実施

(4) 新春の集い計画について

a 実施予定日1月13日(月)の準備と対応の検討

b もち詰まらせ緊急医療体制の確立

c 新春の集い送迎サービスの運行について

◆II 副会長・事務局、各部報告◆

(1) 安全対策部

11月30日(土) 1丁目2箇所

自主防災訓練実施

(2) 文化厚生部

1月8日(水) 武蔵台サロン開催
(3) 体育部
1月26日(日) 奥むさし駅伝競走応援要請

◆III 会長・区長からの報告◆

(1) 会長

a 各専門部の活動実績と次年度に向けた取り組みを検討してまとめてください

文面各200文字以内 予算計画含む 提出12月末まで

b 備品関係の棚卸し実施

c 住民よりの苦情

イ 犬、猫の飼い主のマナーが悪い
ロ 樹木剪定の処理時における機械の騒音

ハ 事務所周辺の清掃美化を
d 11月27日(水) 一斉掃除前に幹線通りの落葉掃除を役員3名で実施
e 12月4日・5日 武蔵台小学校地域公開実施
f 12月8日(月) 子供会準備委員会開催14時 横手台自治会館にて

(2) 区長

a さくら通り歩道区分の鉄浜11月末撤去完了

通学路としての安全対策について

b 市役所交通政策課に文書提出

c 6丁目消火ホース格納箱新規設置

済み

以上

マンドリン演奏会感想記

木の葉舞い散る12月11日(水)、今年最後の「武蔵台サロン」マンドリン演奏会を開催しました。奏者は武蔵台在住の高岡鈴美さん(マンドリン)・山野幸子さん(マンドリン)、伏見節子さん(ギター)です。

演奏の前には一曲ずつ由来説明があり、その曲の背景が浮んでたいへん有意義でした。静かに美しいメロデーが奏でられ、そのメロデーに乗って「学生時代」では青春に返って合唱し、東日本大震災からの復興を願って「花は咲く」をみんなでハミングしました。最後の「故郷」の演奏が終わっても拍手は鳴りやまず、アンコールでは「オーソレ・ミオ」「学生時代」を演奏してもらい、とても心が安らぐ素晴らしい演奏会でした。演奏会が終わり会場を後にするみなさんの顔は、どなたも笑みで満ち溢れていました。

今年度は既に「武蔵台サロン」を6回開催しましたが、出演者はいずれも住民の方や、市の教育委員会により紹介されたボランティアの方々でした。また、同時に「健康第一」の観点より「日高の里」職員による体操と「介護予防教室」も開催しました。来年度も是非ご参加ください。

団地にお住まいの方にとって、笑顔の絶えない街であることを願っています。

《演奏曲》

クラリネットポルカ、オーソレ・ミオ、アニーローリー、エーデルワイス、荒城の月、イムジン河、大きな古時計、学生時代、花は咲く、…他。

(文化厚生部)

今年度の団地内大掃除終る…



12月1日(日)、今年度最後となる大掃除を終えました。

凜とした冬晴れの朝で、たくさんの人が参加して、たくさんの挨拶を交わし、たくさんの落葉を片付けました。綺麗な街路が続いているのは気持ちよく、家並みも山の景色も映えます。皆さん、お疲れ様でした!

(広報部)

新春の集い

送迎サービスのご案内

新春の集いが行われるショッピングセンターの会場まで遠くて歩いて出掛けることが大変な方（65歳以上優先）や、お車がなく小さな子供さんとのお出掛けにお困りの方などご利用下さい。

車に「新春の集い行き」の看板を付けたワゴン車2台で9時30分頃から町内を巡回します。乗り場は回覧でご案内差し上げた指定ダストBOX前でご乗車できます。

お帰りは11時30分と12時に会場からお送りします。

送迎の車は日高市役所のワゴン車（9人乗り）2台で市役所の職員が送迎します。

第12回 奥むさし駅伝競走大会

平成26年1月26日(日) 恒例の奥むさし駅伝が開催されます。

応援をお願いします！

奥むさし駅伝競走に向けて、11月23日(土)に、武蔵台・横手台チームの結成会議が行われました。今年も新しい選手を迎え、出場選手は連覇を目指し練習に励んでいます。応援よろしくお願いします。なお、選手は「200」のゼッケンを胸に走ります。

…《選手紹介》…

監督：桂 好弘（武蔵台2丁目）

1区…小桶 匡広（武蔵台6丁目）、2区…本園 大介（武蔵台2丁目）、3区…森 国隆（横手2丁目）、4区…西原 健太（武蔵台2丁目）、5区…嵯峨 直也（横手台2丁目）、6区…松田 和麿（横手台2丁目）、補欠…石井 創（武蔵台3丁目）、橋本 悠太（武蔵台7丁目）、瀬戸 健人（武蔵台6丁目）

（体育部）

移送サービス説明会開催

開催日	平成26年2月2日(日)	一部	講演
場所	武蔵台公民館	二部	武蔵台移送サービスについて
時間	午後1時より		

*詳しくは回覧にてご案内申し上げます。

10月27日(日)に2丁目の班長さん、11月30日(土)には1丁目の班長さんを対象に、安全対策部による防火講習会が行なわれました。講師は、地区在住の消防署を退職された方々です。初期消火が大切であるのは繰り返し伝えられていますが、たくさんあり、皆さんの

防火講習会

1 消火栓の開閉と操作の確認



2 ホースの接続と操作の確認



3 ホースの長さや飛水範囲の確認



は、地区在住の消防署を退職された方々です。初期消火が大切であるのは繰り返し伝えられていますが、たくさんあり、皆さんの

班長さんが参加し、真剣に、左の写真のような実体験をしました。なお、この講習会は各丁目ごとに、新班長さんを対象に今後も継続していく予定とのことです。
(広報部)

地域懇談会開かれる 福祉のまちづくりを

「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして」をテーマに、12月16日、武蔵台公民館で日高市と社会福祉協議会、住民による地域懇談会が行なわれました。地域懇談会は12月10日から20日まで日高市の6学区ごとにわかれて行われ、少子高齢化がすすむなかで地域が安心して生活できる環境をととのえるにはどのようなにすべきか。地域住民同士による支えあい、何らかの支援を必要とする者が地域や社会から排除されることのないようにするための行政及び福祉関係団体によるネットワークをどのように整備してほしいかなど、



ど、第2次福祉計画・福祉活動についての話し合いが行なわれました。懇談会には参加者30人が4つのグループにわかれ熱心な話し合いを行い、最後にグループごとに意見を発表しました。
(広報部)

リレー随想

リレー随想は広報部員が担当しています

家電に感謝

三丁目 S

以前は他人事のように思っていた「老老介護」が妻の退院で現実のこととなった。介護サービスでは、いろんな方々にお助け頂いて感謝の毎日である。一方、不得手な家電と付き合う機会が多くなり、取説を片手に種々の家電製品の世話になっていく。中でも洗濯機はよく活躍してくれる。

今までは、洗濯機はどうしてあの強い水圧を自動で止めたり、流したり出来るのだろうと感心することはあったが、いまはただよく働いてくれるなあという気持ちのほうが強いの。それ以外にもいろんな家電製品に助けられているが、やはり我が家では洗濯機、炊飯器、掃除機が三種の神器である。いや冷蔵庫、エアコンも入れて5本の指になるかな。

それにしても昔(と言っても我々の子供の頃までは)の人は盥と洗濯板で洗い、竈でご飯を炊き、風呂は薪を焚いて沸かし、主婦は自分の時間などあったのだろうか

思うことがある。洗濯機や炊飯器が有難いところは、それらが働いてくれている間に、こちらは任せてきりにして介護や雑用に時間とられることだ。

これからも節電と節水に心がけ、家電の有難さを享受しながら自分の時間をつくろうと思う。

巾着田

三丁目 T

いま巾着田は紅葉に縁どられ、畑はきれいに整地され、観光客もなくて、地元のもの。真向かには紅葉の日和田山を仰ぐ、一年中で一番美しい景色となっています。

私の、週に一度は足が向く所で、土・日曜日のグラウンドは少年サッカー大会かグラウンドゴルフ大会等で賑わっています。こんなに良い所が間近にあるのに、去年迄は見過ごしていました。今ではすっかり散歩コースとなり、武蔵台より歩いて30分、往復一時間を川辺を歩いたり、牧の馬に声をかけたり。今日は小さな一本の冬桜を見てきました。知人と出会えば、話しながら歩きます。

この地に来た当時は、全くの野原で、春には蓬を摘んで団子を作ったり、主人が川魚を釣ったりした

のも30年前のこと。今年の曼珠沙華は五百万本と、最高の人出となつたようです。今はその青葉が木の間に繁り、小径は落葉が積もって歩く度にかさかさと呼びます。(11/30記す)

武蔵台で暮らして・・・

五丁目 K

次女の誕生を機に武蔵台に移り住み二七年が経過しました。当時は六丁目の分譲が始まりその後のバブル経済への突入をきっかけに西武横手台の分譲、さらには七丁目の分譲と開発が進み高麗駅南側は活気を帯びていました。小学校ではピーク時には四クラスあり子供の数も多く、高麗ショッピングセンターでは家族連れの買物客でにぎわい、公園では親子連れで賑わっていました。我家でも横手台の公園までよく遊びに出かけたものです。

あれから二〇数年が経過し高麗ショッピングセンターの東急ストアが閉鎖され、住宅街では空家の件数が増え、高齢者の一人暮らしの世帯が目立つようになりました。我家でも例外ではありません。長女は三年前に嫁ぎ、来春には次女も名古屋方面に嫁ぐ予定です。残されたのは数年後には定年を迎

える老夫婦と愛猫一匹だけとなつてしまいます。もうすぐ迎える第二の人生をどう過ごそうか模索している今日この頃です。

武蔵台サロンのお知らせ

日時…1月8日(水)
時間…13時
場所…自治会館2階

こま武蔵台自治会 文化厚生部

編集後記

明けましておめでとうございます。皆様にとりまして、今年も良い年となりますようにお祈り申し上げます。

正月早々ですが、東京新聞(12/22)の時代を読むに、次のような記述があるのを思い出していました。「私たちは常に他者の視線を意識しなければならぬはずだ。自分たちの行動が他者にはどんなふうに見えるか、それを考えることが他者を理解することも生みだすし、他者に配慮した生き方をつくりだすことにもなる。それが支え合う社会の出発点で、ある意味では……」。えらい文章を拾ってしまったと思うのですが、肝に重く残っています。そうなのだと思いますし、その姿勢こそが……ということ、さて、残す年度も僅かとなりましたが、精一杯「武蔵台だより」づくりに取り組みたいと思います。本年もまた広報部を宜しくお願い致します。

(大人)